

---

**PROFESSIONAL MIXING CONTROLLER**

**PMC40**

取扱説明書

 **Vestax®**

## ごあいさつ

この度は、VESTAX PMC-40 をお買い上げ戴きまして誠にありがとうございます。御使用前に、本取扱説明書をよくお読み頂けますようお願い致します。

## 特徴

- フォノ4系統、ライン8系統 (STEREO)、合計12系統ものインプットソースの中から任意の4系統を選べます。
- 各チャンネルに入力されたソースは、アサイン・スイッチにより、クロスフェーダー部に送るか、又はクロスフェーダーを経由しないで直接マスターフェーダーに送るかを選択でき、これにより、サンプラー、リズムマシン等をクロスフェーダーの動きに関係なく出力させたり、又は同時に4系統までのソースをミックスすることができます。
- 各チャンネルにはゲインボリュームが装備され、C.D、レコード毎に違って来るそれらの再生レベルを、素早く容易に平均化でき、スムーズなリミックスが可能です。又、同様に各チャンネルのHI、LOW、2 BAND EQ は、古いレコードと新しいレコードの間の音質のギャップを補正することが可能で、DJが操作しやすい様に配置されています。
- 5つの入力モジュールのエフェクトスイッチは、狙ったフレーズを外すことなく、タイミング良く、インバウトのあるエフェクトテクニックを発揮できます。
- 新設のビートインジケータは、入力信号の確認と曲のBPM合わせのサポートとして機能し、ゲインボリュームでベストポジションを選べます。
- マイクは、メインマイク、サブマイクの2本が同時入力可能で、2 BAND EQ、PANコントロールにより、ラッパー、DJの声を自由にコントロールできます。
- ベスタクスオリジナルのトランスフォーマースイッチは、トランスフォーマースクラッチを容易にし、長年の経験とデータにより作られた新設計のクロスフェーダーは、過酷なスクラッチにも耐えられる耐久性とカーブを持っています。もちろん、今や世界中のミキサーメーカーが採用しているV.D.C. (ベスタクス・デタッチャブル・クロスフェーダーシステム) によりメインテナンスも容易です。
- トークオーバーは、ミューティングレベルをボリュームで自由に可変できます。
- PMC-30で好評の16点ピークホールドLEDインジケータに加えて、オプション・インジケータを新たに装備しました。スイッチの切り替えにより、AUXセンドレベルと任意のチャンネルのレベル/リズムモニターが可能です。

●モニター部は、これまでのシリーズ同様のプログラムモニターシステムを採用し、各チャンネルのモニターに加えて、AUXセンド、マスター優先スイッチを増設。きめ細かいモニタリングが可能です。又、ヘッドフォン出力も周囲の音に影響されないように大パワーのアンプを搭載しました。

●新機構のHOUSE LOUDシステムは、3種類のタイプのイコライザーがセットされています。あらゆるタイプのDISCO ソースをダンスサンプルにイコライジングします。

●出力部は、PHONE JACK (アンバランス出力)、XLR CONECTOR (+4dBバランス出力) を装備。業務用SRシステムにもベストマッチします。

●サブマスター出力の採用で、2マスター出力として使用できる他、スイッチの切換でベースモニター用の信号 (ヘッドフォンモニターと同じ音) をラインレベルで出力することもできます。

●新採用サンプラーアウトからは、CUE ボタンで、セレクトしたソースの音がフェーダー位置に関係なく出力されます。これによりプレイ中にあらかじめ"音ネタ"をサンプリングしておくことが可能です。

●業務用として最適なEIA 19inch 5Uラックマウント・サイズです。

## 目次

ごあいさつ

特徴

アフターサービス

安全上のご注意

設置上のご注意

ご注意

各部の名称と機能

インプットセクション  
マスターセクション  
モニターセクション  
リアパネルセクション

外形寸法図

SPECIFICATION

ブロック・ダイアグラム

## アフター・サービス

1. 本機には保証書を添付しております。所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認の上、大切に保管して下さい。
2. 保証期間中は、保証書の記載内容により、弊社サービス機関が修理いたします。
3. 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、または当社サービスにご相談下さい。保証期間経過後、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 安全上のご注意

- 本機は交流 (AC) 電源100V専用です。直流電源や他の異なる電圧の交流電源に直接つないで使用することはできません。なお、電源周波数 (50Hzまたは60Hz) の調整は不要です。
- 電源プラグをコンセントから抜く時は必ずプラグを持って抜いて下さい。無理にコードを引っ張ったりして抜くとコードを傷めてしまいます。
- 水などに濡れた手でプラグを持ってコンセントに抜き差ししないで下さい。感電することがあり、大変危険です。
- ビニール等の被膜が切れたりこすれたりして芯線が露出している電源コード

をそのまま使用すると、感電や火災の原因となります。また、本機内部に水等の液体や可燃物およびピン等の金属類を入れないようにご注意下さい。感電や故障の原因となります。

- 本機外装のカバーを取りはずして内部に手を触れないで下さい。この結果生じた損傷、感電や火災等について、当社はその責任を負いません。

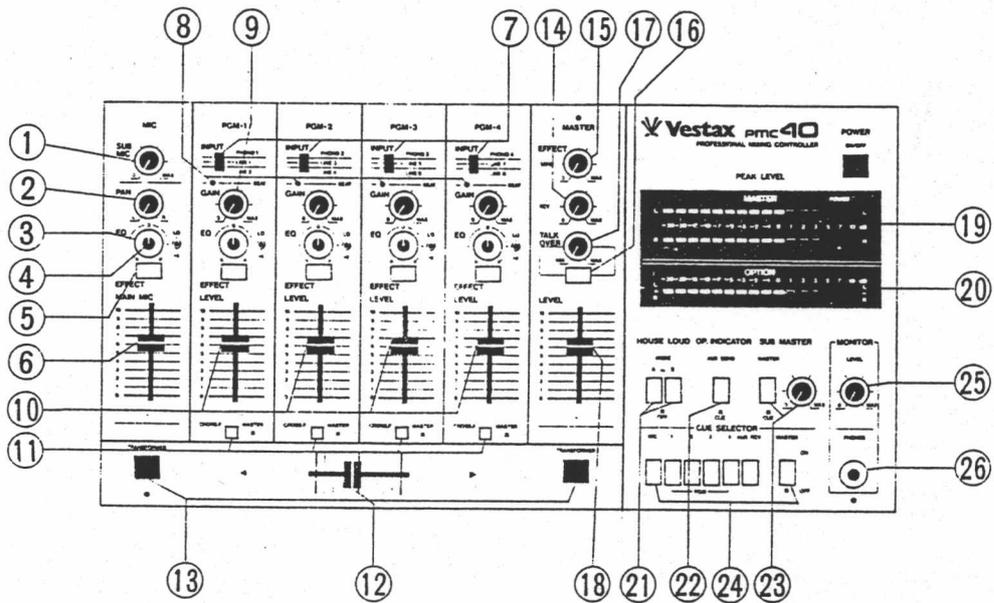
## 設置上のご注意

常温 (5～35℃)、通風が良い、頑丈で電源電圧の変動が少ない場所に設置して下さい。アルコールやシンナー等の溶剤で塗装面をふかないで下さい。塗装がはげることがあります。

## ご注意

PMC-40の本体の保証期間は一年ですが、クロスフェーダー等をパーツの耐久力を超えた苛酷な使い方、例えばスクラッチなどでお使いになると、通常パーツの耐久時間として保証されている時間 (1年) 以上を、1カ月の内にお使いになられることがあります。その場合の交換につきましては弊社の判断により実費を請求させて頂きます。また、パーツに無理な力を加えると破損することがありますので、本機の性能に疑問が生じた場合には、お買上げの販売店か弊社までお問い合わせ下さい。

# 各部の名称と機能



## インプットセクション

1. SUB MIC (サブマイク用入力調整ノブ)  
リアパネルにあるPHONO JACKに接続されたサブマイクの入力レベルを調整します。
  2. PAN (パン・ボリューム)  
リアパネルにあるXLRコネクターに接続されたメインマイクの定位を設定します。
  3. EQ-HI (イコライザー・ハイ)  
高音補正用ノブです。10KHz以上を12dBブースト又は、カットできます。
  4. EQ-LO (イコライザー・ロー)  
低音補正用ノブです。100Hz以下を12dBブースト又は、カットできます。
- NOTE: 曲によっては、ローブーストでレベルオーバーとなり、出力が歪む場合があります。マスターLEVEL METERでオーバーレベルにならない様に設定して下さい。
5. EFFECT SW (エフェクトスイッチ)  
エフェクト・SEND/リターン端子に接続した外部エフェクターに信号を送るときにご使用下さい。
  6. MAIN MIC (メインマイク入力フェーダー)  
リアパネルにあるXLRコネクターに接続されたメインマイクの入力レベルを調整します。

## 7. INPUT (入力ソース選択スイッチ)

各PGMに、どの入力を立ち上げるかを選択するスイッチです。プログラム毎に、リアパネルに接続された3つのステレオ入力ソースの中から選択できます。プログラムは次のようになっています。

PGM-1	.....	PHONO 1, LINE 1, LINE 2
PGM-2	.....	PHONO 2, LINE 3, LINE 4
PGM-3	.....	PHONO 3, LINE 5, LINE 6
PGM-4	.....	PHONO 4, LINE 7, LINE 8

PHONO入力には、RIAAイコライザーが入っています。LINE入力には、CDプレイヤー、TAPE DECKの出力を接続して下さい。

NOTE: PHONO入力には、MMタイプのカートリッジのついたターンテーブルを接続して下さい。MCタイプのカートリッジを御使用になるときは、ヘッドアンプが必要となります。

## 8. BEAT INDICATOR (ビート・インジケター)

入力ソースの低周波数帯のピークレベル時に点灯します。ゲインボリュームが最適な位置(2時の方向)で点灯するように設定されていますが、曲によってゲインボリュームやEQ-LOボリュームで見やすい位置に微調整して下さい。

NOTE:

\* 曲によっては、ベース、バスドラムの音が入り混じり正確にビートをカウントできないことがあります。

\* ゲインボリューム、EQ-LOボリュームで点灯レベルを微調整できますが、出力がオーバーレベルにならないようご注意ください。

#### 9. GAIN (ゲイン・ボリューム)

各チャンネルの入力レベルを調整します。インプットフェーダーとマスターフェーダーを7~8の位置にセットしてマスターLED レベルメーターの+5dBが時々点灯する位置にセットして下さい。

#### 10. LEVEL (チャンネル・レベル・フェーダー)

各チャンネルのインプットフェーダーです。通常7~8の位置でお使い下さい。

#### 11. CROSSFADER/MASTER

(クロスフェーダー・マスター切換SW)

各チャンネルを通った入力信号がクロスフェーダーを通るか、通らないで直接マスターセクションに行くかどうかを選択するスイッチです。そのチャンネルがクロスフェーダーを通過している場合はLEDが点灯します。クロスフェーダーを、効かせたくない場合は全てマスターにセットして下さい。クロスフェーダーを使う場合、通常はPGM 1 と 2のうちひとつ、PGM 3と4のうちひとつを選んで下さい。

NOTE: PGM 1, 2, は、クロスフェーダーの左端にアサインされ、PGM 3, 4, は、クロスフェーダーの右端にアサインされています。

#### 12. CROSSFADER UNIT (クロスフェーダー)

クロスフェーダー・マスター切換SWで選択したPGMの入力ソースをセンターでミックスします。クロスフェーダーを動かした時、ノイズが目立つようになった時には、クロスフェーダーユニット(CF-40)を交換して下さい。ユニット両端の2本のネジと内部のコネクターで簡単に交換できます。

NOTE: クロスフェーダーユニットを交換する際には、取り付け方向を良くご確認下さい。

#### 13. TRANSFORMER SWITCH (トランスフォーマーSW)

クロスフェーダーを左側、又は右側に振り切った時、反対側のスイッチを押した時だけそのプログラムが出力されます。このスイッチによりトランスフォーマースクラッチが容易に行えます。

### マスターセクション

#### 14. EFFECT RCV (エフェクト入力調整ノブ)

リアパネルのEFFECT RCV 端子と接続した外部エフェクターから入力する信号のレベルを調整します。

#### 15. EFFECT SEND (エフェクト出力調整ノブ)

リアパネルのEFFECT SEND 端子と接続した外部エフェクターに送る信号のレベルを調整します。クロスフェーダー使用時はクロスフェーダーの後から信号を取り出しマスターフェーダーの前に戻っていますので、クロスフェーダーを使ったカットアウトにエコーをかける等、様々なテクニックが使えます。

#### 16. TALK OVER SWITCH (トークオーバー)

このスイッチを押すことにより、メイン、サブマイク以外の全てのソースのレベルがミュートされ減少します。

#### 17. TALK OVER LEVEL

ミュートレベルは、このボリュームで調整できます。左いっぱい、6dBダウン。右いっぱい、50dBのミュートがかかります。

#### 18. MASTER LEVEL (マスターレベル)

リアパネルのLINE OUT, PA OUT端子から出力される信号のレベルを調整します。

#### 19. MASTER PEAK LEVEL METER

LED バーグラフによりL, Rの出力ピークを表示します。

#### 20. OPTION PEAK LEVEL METER

OP. INDICATORスイッチで選択したAUX SEND/CUEの何れかをLED バーグラフにより出力ピークを表示します。

#### 21. HOUSE LOUD A, B

A, B, A+Bの3種類のイコライザーがセットされています。耳障りな特定の中音域をカットし、高音域、低音域をブーストしています。

Aは、超低域がブーストされており、Bは、タイトになるようにセッティングされています。

#### 22. OP. INDICATOR SWITCH

OPTION PEAK LEVEL METER で表示するソースの選択をします。AUX SENDは、エフェクトセンドレベルを、CUEは、CUE SELECTORで選択したチャンネルのレベルを表示させることができます。

#### 23. SUB MASTER SWITCH & LEVEL

リアパネルのSUB MASTER OUT端子から出力される信号のレベルとソースの選択をします。

MASTERは、マスター出力を、CUE は、CUE SELECTORで選択したチャンネルのソースを出力させることができます。

### モニターセクション

#### 24. CUE SELECTOR

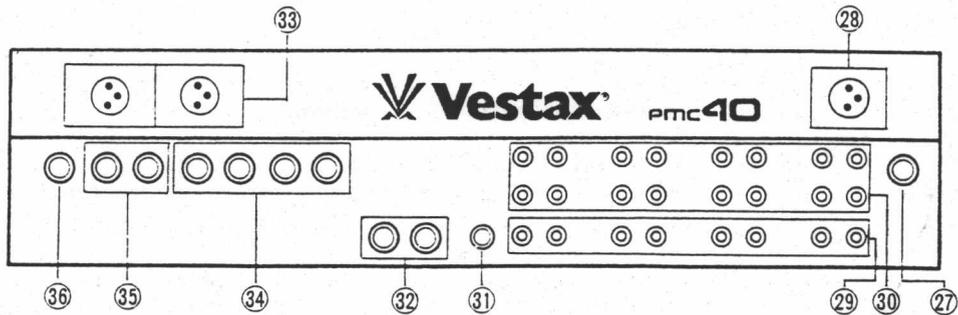
1~4のプログラム、マイクチャンネル、エフェクトレシーブレベルのキュー・モニター選択スイッチです。各ボタンを選択するとヘッドフォンの左側からは選択したプログラムの内容が、又、右側からは現在出力されている内容が同時にモニターできるため、曲の頭出しが簡単になります。

#### 25. LEVEL (ヘッドフォン・ボリューム)

ヘッドフォンのモニターレベルの調整用ノブです。

#### 26. PHONES (ヘッドフォン端子)

このジャックにヘッドフォンを接続して下さい。8~600Ωまで使用可能で、適正は150Ωです。



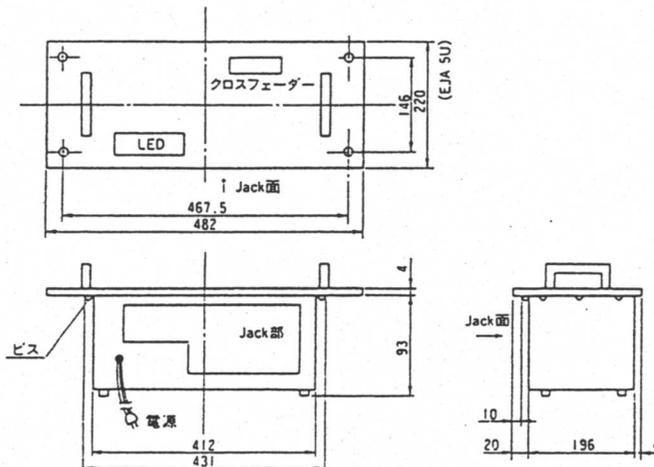
## リアパネル セクション

27. SUB MIC <1/4 inch PHONO JACK>  
サブマイクの入力端子です。
28. MAIN MIC <XLR female 3 pin hot>  
メインマイクの入力端子です。
29. PHONO INPUT L/R [ 1,2,3,4, ]<RCA PIN JACK>  
各 PGM のターンテーブルの入力端子です。  
MM カートリッジのセットされたターンテーブルを接続して下さい。
30. LINE INPUT L/R [ 1 ~ 8 ]<RCA PIN JACK>  
各ラインレベル機器の入力端子です。  
CD プレイヤー、テープデッキ、V T R 音声出力等を接続して下さい。
31. GND (グラウンドターミナル)  
各 PGM のターンテーブルのアース端子を接続して下さい。
32. LINE OUT L/R <1/4 inch PHONO JACK>  
マスター出力の不平衡出力です。パワーアンプの入りに接続して下さい。
33. PA OUT L/R<XLR male 3 pin hot>  
マスター出力の平衡出力です。パワーアンプの入りに接続して下さい。
34. EFFECT SEND/RECEIVE <1/4 inch PHONO JACK>  
外部エフェクター (ディレイ、リバーブ) 等の入力と SEND を、出力と RECEIVE を接続して下さい。  
ステレオイン/ステレオアウトだけではなく、モノイン/ステレオアウト、モノイン/モノアウトのエフェクターにも接続が可能です。モノラルでご使用の際は、L 端子をお使い下さい。
35. SUB MASTER OUT L/R <1/4 inch PHONO JACK>  
サブマスター出力端子です。DJ ブース内でのモニターやエントランス等のマスター出力とは別系統のパワーアンプの入りに接続して下さい。
36. SAMPLER OUT <1/4 inch PHONO JACK>  
CUE SELECTOR SW で選択した信号がモノラルで出力されません。DSG-1, 101 等の入りに接続しますと外部に音を出さないうでサンプリングできます。

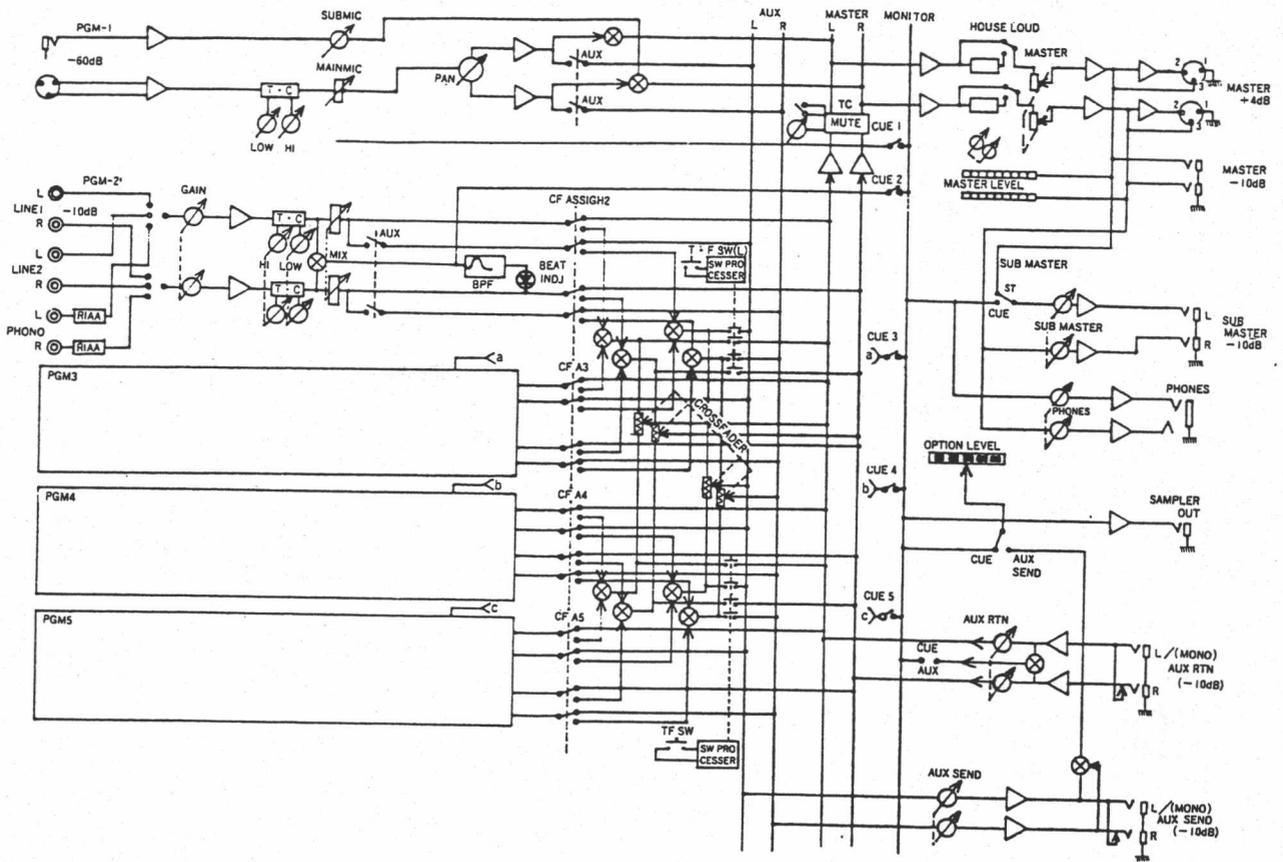
PMC-40 SPECIFICATION

INPUT SECTION		定格入力	最大入力	インピーダンス
PHONO 1~4 L/R <RCA PIN JACK>		-44dBV	-18dBV	50 K ohm
LINE 1~8 L/R <RCA PIN JACK>		-10dBV	+20dBV	18 K ohm
MAIN MIC <XLR female 3 pin hot> BALANCE		-60dBV	-20dBV	3 K ohm
SUB MIC <1/4 inch PHONO JACK>		-60dBV	-22dBV	3 K ohm
EFFECT RCV L/R <1/4 inch PHONO JACK>		-15dBV	+20dBV	16 K ohm
OUTPUT SECTION		定格出力	最大出力	最適インピーダンス/出力インピーダンス
PA OUT L/R <XLR male 3 pin hot> BALANCE		+ 4 dBV	+25dBV	600ohm以上 / 200ohm
LINE OUT L/R <1/4 inch PHONO JACK>		- 10dBV	+12dBV	600ohm以上 / 120ohm
SUB MASTER L/R <1/4 inch PHONO JACK>		- 10dBV	+12dBV	10K ohm 以上 / 200ohm
SAMPLER OUT MONO <1/4 inch PHONO JACK>		- 10dBV	+12dBV	10K ohm 以上 / 220ohm
EFFECT SEND L/R <1/4 inch PHONO JACK>		- 10dBV	+10dBV	10K ohm 以上 / 250 & 1.7Kohm
HEADPHONE 出力 <1/4 inch PHONO JACK>			90mW	82ohm負荷時
周波数特性	MIC (BALANCE +4dB) LINE	30Hz ~ 20KHz +0, -2 dB	ピークレベルインジケータ-	16 dot表示 MAX +10dB ホールド機能 1 ~10dB 6 dot ホールド時間 0.5sec
S/N比	MIC (BALANCE +4dB) <入力換算>	120dB 以上	電源	AC 100volt 50/60hz 10W
チャンネル間クロストーク	-65dB 以下		重量	5 Kg
全高調波歪率	0.1% 以下		外形寸法 W x H x D	482 x 135 x 220 m/m

外形寸法図



# ブロックダイアグラム



ベスタクス株式会社

〒154 東京都世田谷区上馬2-37-1

電話03(3412)7011 ファックス03(3412)7013

PRINTED IN JAPAN ©1991 Vestax Corporation